

—平行四辺形になるための条件を利用した証明ができるようになろう—p. 136~137

学習日 月 日

年 組 番 氏名

1 平行四辺形になるための条件について、空らんをうめなさい。(p. 136)

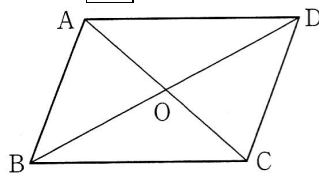
四角形は、次のどれかが成り立てば、平行四辺形である。

1	.....	…定義
2	.....	
3	.....	
4	.....	
5	.....	

2 下の図で、

$$\angle OAB = \angle OCD, OA = OC$$

であるとき、四角形ABCDは平行四辺形であることを次のように証明した。①~③には根拠となることばを、④には式を、⑤には三角形の合同条件を、⑥には平行四辺形になるための条件を書き、証明を完成させなさい。



(p. 137)

(証明)  $\triangle AOB$ と $\triangle COD$ において

① から  $\angle OAB = \angle OCD$ .....①

② から  $OA = OC$  .....②

③ から (4) .....③

①, ②, ③より

(5) から

$$\triangle AOB \equiv \triangle COD$$

合同な図形の対応する辺は等しいから、

$$AB = CD \quad \dots\dots④$$

また、①より、錯角が等しいから、

$$AB \parallel CD \quad \dots\dots⑤$$

④, ⑤より

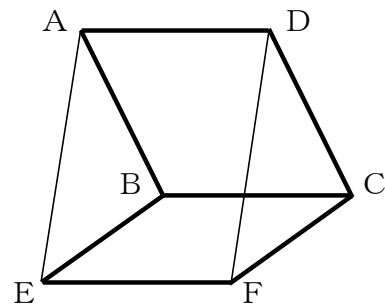
(6) から、

四角形ABCDは平行四辺形である。

番号	解答らん
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	

3 下の図で、四角形ABCDと

四角形BEFCは平行四辺形である。AとE、DとFを結んでできる四角形AEFDが平行四辺形であることを、平行四辺形になるための条件「1組の対辺が平行でその長さが等しい」を用いて証明しなさい。(p. 137)



(証明)

1 平行四辺形になるための条件

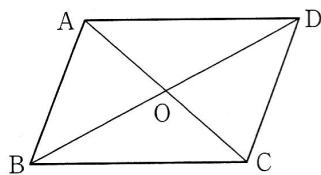
四角形は、次のどれかが成り立てば、平行四辺形である。

- 1 2組の対辺がそれぞれ平行である。…定義
- 2 2組の対辺がそれぞれ等しい。
- 3 2組の対角がそれぞれ等しい。
- 4 対角線がそれぞれの中点で交わる。
- 5 1組の対辺が平行でその長さが等しい。

2 下の図で、

$$\angle OAB = \angle OCD, OA = OC$$

であるとき、四角形ABCDは平行四辺形であることを次のように証明した。(1)~(3)には根拠となることばを、(4)には式を、(5)には三角形の合同条件を、(6)には平行四辺形になるための条件を書き、証明を完成させなさい。



(p. 137)

(証明)  $\triangle AOB$ と $\triangle COD$ において

(1) から  $\angle OAB = \angle OCD$  ……①

(2) から  $OA = OC$  ……②

(3) から (4) ……③

①, ②, ③より

(5) から

$$\triangle AOB \cong \triangle COD$$

合同な図形の対応する辺は等しいから、

$$AB = CD \quad \dots\dots④$$

また、①より、錯角が等しいから、

$$AB \parallel CD \quad \dots\dots⑤$$

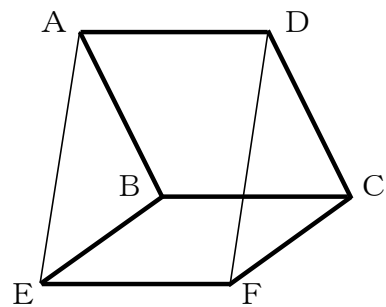
④, ⑤より

(6) から、

四角形ABCDは平行四辺形である。

番号	解答らん
(1)	仮定
(2)	仮定
(3)	対頂角は等しい
(4)	$\angle AOB = \angle COD$
(5)	1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい
(6)	1組の対辺が平行でその長さが等しい

3 下の図で、四角形ABCDと四角形BEFCは平行四辺形である。AとE, DとFを結んでできる四角形AEFDが平行四辺形であることを、平行四辺形になるための条件「1組の対辺が平行でその長さが等しい」を用いて証明しなさい。(p. 137)



(証明)

四角形ABCDと四角形BEFCは平行四辺形だから、対辺は平行で等しい。

$AD \parallel BC, BC \parallel EF$ だから、

$$AD \parallel EF \quad \dots\dots①$$

$AD = BC, BC = EF$ だから、

$$AD = EF \quad \dots\dots②$$

①, ②より、

1組の対辺が平行でその長さが等しいから、四角形AEFDは平行四辺形である。